

平成 28 年度 四段位技能審査 東京認定会 開催結果



段位認定事業部 専門チーム 横田 節子
今年度 3 回目となる四段位技能審査が、東京都台東区で実施されました。東京都内での開催は平成 26 年 12 月東京都渋谷区で開催されて以降 2 回目の開催です。日本の首都である東京は、そば打ちや全麵協について多くの人に知っていただけるだけでなく、全国からの交通至便の地であり四段位等段位認定会を実施するには絶好の場所で、さらに、2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しており、訪日外国人も大幅に増加、日本食への関心の高まりもあり、これら状況を踏まえて「全麵協素人そば打ち段位制度」を理解していただき都市部の人たちの会員を増やすための布石として今回この認定会を開催しました。このためこの東京認定会には多くの関心と期待がもたれており、2 月 18 日の開会式には東京オリンピック・パラリンピック担当大臣丸川珠代氏、自民党東京都連最高顧問深谷隆司氏、台東区長服部征夫氏 3 氏が列席されてそれぞれの立場から激励の言葉をいただきました。

また、主管の実行委員会は鶺鴒の一門会(江戸流手打ち蕎麦 鶺鴒の会、同鶺鴒蕎の会、同二・八の会、同青山学舎、同鶺鴒合の衆)が担当し、5 倶楽部の会員が一致結束して運営のスタッフとして活躍していただきました。両日とも 500 人を超える観客が来訪されましたが、スムーズに認定会の運営がなされ好評を得ました。ここに、大きな成果を得ました四段位技能審査東京認定会の実施概要を報告いたします。

1. 開催日時 平成 29 年 2 月 18 日(土)・19 日(日)
2. 開催会場 東京都台東区花川戸 2 丁目 6 番 5 号
台東区立 台東区民会館 9F 大会議室
- 3 主管 鶺鴒の一門会
- 4 後援 台東区
- 5 受験者 2 月 18 日 46 名 2 月 19 日 47 名
- 6 審査員 特任審査員:鶺鴒飼良平 全国審査員:加藤 憲、板倉敏和、落合輝美、柘田清子
- 7 認定者(合格者)数 2 月 18 日:25 名(54.3%) 2 月 19 日 21 名(44.7%)
- 8 日程(両日とも)

9:00	9:20	9:30	10:20	11:00	11:30	12:10	13:10	13:50	14:20	15:10	16:10
9:20	9:30	10:00	11:00	11:30	12:10	13:10	13:50	14:20	15:00	16:10	16:30
受付	受験者説明会	開会式	第1組	休憩	第2組	昼食	第3組	休憩	第4組	審査員会議	閉会式

9 開催概要



四段位技能審査東京認定会の受験者は、主として東日本支部管内の都県からの受験者ですが、北海道、富山県、長野県、大阪府等からも参加されておりました。会場は前記した通り「浅草寺」の東方約 200 メートルの地点にあり、更にその東方には 634 メートルの東京スカイツリーが目と鼻の先に望めるところで環境的には恵まれている場所です。この会館は後援をいただいた台東区からの絶大なご協力があり借り受

けることができました。台東区には心から感謝申し上げたいと存じます。

主管は鵜の一門会ですが、これまでも全麵協の行事を数多く参加され実績を積み重ねられておりますので、認定会の準備から本番も誠にスムーズに運び、特に、「受験者ファースト」を旗印にきめの細かなところまで気配りをした対応をしていただきました。前記のように東京でも有数の観光地である「浅草寺」に隣接しており、両日とも立ち見者が出るほどの 500 名を超える見学者が参集するなど会場内の混雑が激しかったのでありますが、これらもうまく誘導していただき、盛会裏に認定会を進めることができました。

第 1 日目の終了後、同会館 8F にあります「精養軒」にて受験者とスタッフおよび本部役員、専門チーム員による交流会が開催されました。受験者の参加者は 21 名で若干少なくて寂しい交流会でしたが、スタッフの方たちが大勢参加していただき盛會に催されました。



ただ、認定会修了時の交流会は今後どうするかという課題を残したものとなり少し残念でありました。

本年度最後の四段位技能審査認定会になりましたが、新得、尾道そして東京の 3 か所での開催であり、地元の実行委員会の皆さん方にはボランティアで大変ご協力いただきました。すべて円滑に実施できたことにつきまして心か



ら感謝申し上げます。本年度は3ヶ所で受験者が276名、うち145名(合格率52.5%)が合格され、四段位認定者は総計982名となりました。来年度中には優に1,000人を突破することになります。四段位認定者が全麵協活動の中核であり頼もしい限りであります。全麵協では今後四段位認定者の活躍する場面や機会をより多く設定していくこととしております。3年後の東京オリンピック・パラリンピックでの麵ロードへの参加を見据えての準備に入りますので今後ともよろしくお願いいたします。

